

# きれいで住みよい まちづくりへの 取り組み

夏の観光シーズンを前に、まちの環境美化を図ろうと、今年4月に設立された南富良野まちづくり観光協会（曾慶一介会長）の事業として、町内各地域で「花いっぱい運動」が行われたほか、各学校でも花壇整備に取り組みました。また、先月に引き続き、町内会をはじめ、各団体の皆さんによる清掃活動も行われるなど、各地区で「きれいで住みよいまちづくり」への取り組みが展開されました。



**学校前を色鮮やかに**  
6月1日、南富良野中学校の全校生徒84名が環境奉仕活動として学校前の花壇整備に取り組み、各学年ごとに分かれて、花壇の雑草を取り除いた後、マリーゴールドやサルビアなどの色鮮やかな花で学校前を取りました。

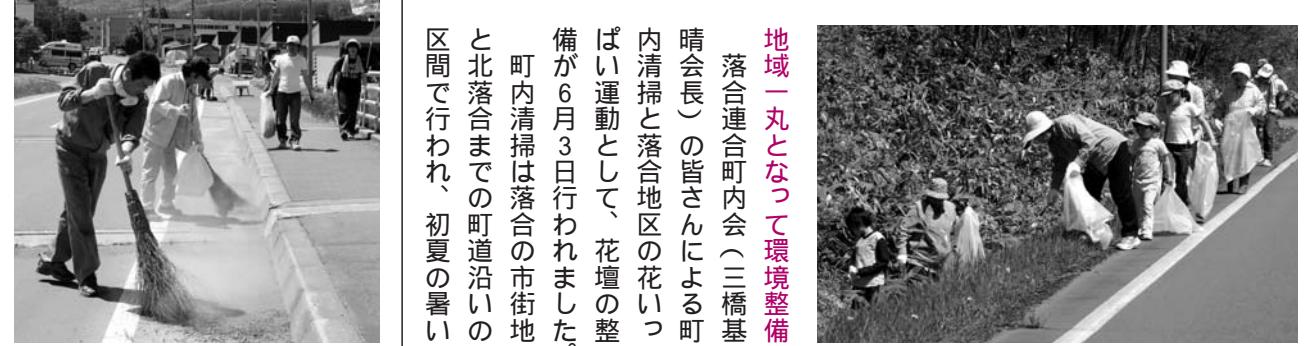


**幾寅栄町町内会**  
5月27日、幾寅栄町町内会（土濃塚五郎会長）が町内の環境整備を行いました。早朝より集まつた皆さんは、各班ごとに分かれ、4つある児童公園の草取りなりました。

どに汗を流したほか、栄町にあるグループホームの生활者の皆さんも参加して町内の道路脇のゴミを拾い集めました。また、栄町子ども会（中村不二男会長）の皆さんによる廃品回収も行われ、家庭先に出された、古新聞や空き瓶、段ボールなどを回収しました。



**幾寅西町町内会**  
5月27日、幾寅西町町内会（阿部修一会長）の皆さんによる町内清掃が5月27日に行われ、児童公園の草取りや町内の道路脇のゴミ拾いなどに熱心に取り組んでいました。



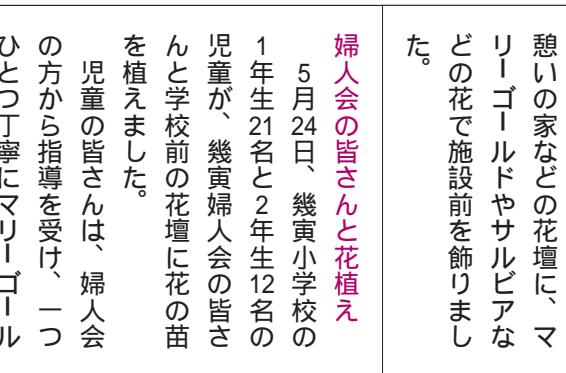
**地域一丸となつて環境整備**  
落合連合町内会（三橋基晴会長）の皆さんによる町内清掃と落合地区の花いっぱい運動として、花壇の整備が6月3日行されました。町内清掃は落合の市街地と北落合までの町道沿いの区間で行われ、初夏の暑い



地域活動レポートでは、役場に連絡のありました町内での清掃や花壇の整備について、6月3日までに行われた活動を掲載しています。このほかにもたくさん皆さんに取り組んでいただきました。この続きを8月号で紹介します。



幾寅婦人会の皆さんによる幾寅駅前の花壇整備は、昭和51年から続けられています。



**婦人会の皆さんと花植え**  
5月24日、幾寅小学校の1年生21名と2年生12名の児童が、幾寅婦人会の皆さんと学校前の花壇に花の苗を植えました。

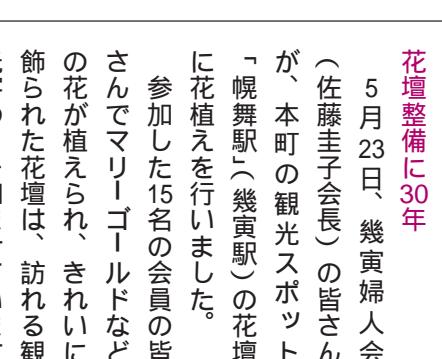
児童の皆さんは、婦人会の方から指導を受け、一つひとつ丁寧にマリー・ゴール



ドの花を植えました。  
児童の花壇の横には、幾寅婦人会の花壇も設置されており、今後も一緒に花壇の管理を行います。



**地域の皆さんで花壇整備**  
5月20日、金山地区の花壇横や農村公園の花壇整備が行われ、集まった30名の地域の皆さんで、花の配置を相談しながら、マリー・ゴールドなどの色とりどりの花を手際よく植えました。



花壇整備に30年

5月23日、幾寅婦人会（佐藤圭子会長）の皆さんが、本町の観光スポット「幌舞駅」（幾寅駅）の花壇に花植えを行いました。

参加した15名の会員の皆さんでマリー・ゴールドなどの花が植えられ、きれいに飾られた花壇は、訪れる観光客の目を和ませています。



から10月までの毎月2回、草取りや花摘みをして花壇整備などに励んでいます。